

各位

会社名 株式会社 井筒屋
 代表者名 代表取締役 影山 英雄
 (コード番号8260 東証第1部 福証)
 問合せ先 経営企画部長 細迫 有文
 TEL(093)522-3431



営業店舗の閉店に伴う特別損失の計上ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、営業店舗である井筒屋アネックスー1の閉店を決議するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年4月14日に公表いたしました平成27年2月期(平成26年3月1日～平成27年2月28日)の業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業店舗の閉店について

(1) 店舗閉店の理由

井筒屋アネックスー1は、本店に次ぐ支店「八幡井筒屋」として昭和34年11月、北九州市の黒崎地区に開店して以来、55年にわたり地域の皆様のご愛顧をいただきながら営業を続けてまいりました。

しかしながら、商圈内の消費環境が不透明な状況にある中、将来の業績好転の見通しは厳しく、さらに、店舗建物の維持・管理コストの増加も見込まれることから、井筒屋アネックスー1の閉店を決議いたしました。

なお、井筒屋アネックスー1にありました書店「ブックセンタークエスト」は、平成26年11月末黒崎店7階に移転オープンしており、今後は、駅前立地を生かせる黒崎店に経営資源を集中し、業績向上に努めてまいります。

(2) 閉店する店舗の概要

- ①店舗名称 井筒屋アネックスー1
- ②所在地 福岡県北九州市八幡西区黒崎二丁目3番15号
- ③開店 昭和34年11月11日
- ④店舗面積 10,342㎡

(3) 店舗閉店の時期

平成27年12月末までを目途

(4) 業績に与える影響

平成27年2月期第4四半期決算において、上記店舗閉店に伴う減損損失約1,100百万円を特別損失に計上する予定ですが、再評価に係る繰延税金負債取崩により法人税等調整額約200百万円を同時に計上いたしますので、当期純利益に与える影響は約900百万円の損失となる見通しでございます。

2. 平成27年2月期 通期業績予想の修正

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	87,500	2,300	1,800	△ 3,800	△33円16銭
今回修正予想(B)	85,100	1,800	1,200	△ 4,500	△39円71銭
増減額(B-A)	△ 2,400	△ 500	△ 600	△ 700	△6円98銭
増減率	△ 2.7	△ 21.7	△ 33.3	—	—
(ご参考)前期通期実績 (平成26年2月期)	87,234	2,208	1,978	1,901	16円59銭

・修正理由

連結の業績予想の修正につきましては、消費税引き上げに伴う消費マインドの低下に加え、円安の進行による原材料価格上昇等の影響により、個人消費は弱含みに推移するなど、先行きは不透明な状況となり、売上高は2,400百万円、営業利益は500百万円、経常利益は600百万円それぞれ前回発表予想を下回る見込みであります。

また、当期純利益につきましては、前回発表予想を700百万円下回る4,500百万円の当期純損失の見込みであります。

(業績予想に関する注意事項)

上記の予想は本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上